

平成27年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年2月6日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 テノックス
 コード番号 1905 URL <http://www.tenox.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 徳永 克次
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役経理部長 (氏名) 金丸 英二
 四半期報告書提出予定日 平成27年2月9日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

TEL 03-3455-7758

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年3月期第3四半期の連結業績(平成26年4月1日～平成26年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第3四半期	17,201	10.3	1,126	51.4	1,173	46.0	652	100.7
26年3月期第3四半期	15,591	14.3	743	236.2	803	208.3	325	21.2

(注) 包括利益 27年3月期第3四半期 735百万円 (40.9%) 26年3月期第3四半期 522百万円 (96.0%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第3四半期	94.60	93.18
26年3月期第3四半期	48.41	48.03

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年3月期第3四半期	16,955	9,460	51.6
26年3月期	16,436	8,822	50.1

(参考) 自己資本 27年3月期第3四半期 8,754百万円 26年3月期 8,236百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	0.00	—	12.00	12.00
27年3月期	—	4.00	—	—	—
27年3月期(予想)	—	—	—	12.00	16.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

3. 平成27年3月期の連結業績予想(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	23,000	6.5	1,400	0.4	750	43.7	108.75

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料P. 3「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(2)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

27年3月期3Q	7,694,080 株	26年3月期	7,694,080 株
27年3月期3Q	797,765 株	26年3月期	797,765 株
27年3月期3Q	6,896,315 株	26年3月期3Q	6,714,204 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
(4) 追加情報	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
4. その他	8
(1) 役員の異動	8
5. 補足情報	9
(1) 受注高・売上高・受注残高内訳表	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、消費増税による影響で個人消費の回復が鈍化しているものの、企業収益や雇用環境は改善するなど景気は緩やかな回復基調を続けてまいりました。

当社グループの主要な事業が属する建設業界におきましては、震災復興工事や防災・減災関連工事を含めた官公庁工事は依然高水準にあるなかで、民間建設投資も緩やかな回復が見られ、総じて堅調に推移してまいりました。一方で、建設資材価格の高騰や人手不足による労務費などの上昇等が常態化しており、先行き予断を許さない状況にあります。

このような状況のもと、当社グループにおきましては、施工現場での「品質と安全」に心掛けるなかで、「施工効率の向上」に努めてまいりました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は172億1百万円(前年同期比10.3%増)、営業利益は11億26百万円(前年同期比51.4%増)、経常利益は11億73百万円(前年同期比46.0%増)、四半期純利益は6億52百万円(前年同期比100.7%増)となり、売上高・利益ともに前年同期を上回ることができました。

なお、第1四半期連結会計期間より、当社における会社組織の変更に伴い不動産部を新設したことからセグメントの区分を変更し、それに伴い表示方法を変更しております。前年同期の数値につきましては、組み替えた数値と比較しております。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の資産合計は、前連結会計年度末に比べ5億19百万円増加し、169億55百万円となりました。これは主に法人税等の支払いにより現金預金が減少した一方で、ファクタリング方式により譲渡した売上債権の未収相当額や施工機械等の購入により有形固定資産が増加したことによるものであります。

負債合計は、前連結会計年度末に比べ1億18百万円減少し、74億95百万円となりました。これは主に有形固定資産購入に伴う債務や借入金が増加した一方で、仕入債務や未払法人税等が減少したことによるものであります。また、純資産合計につきましては、前連結会計年度末に比べ6億37百万円増加し、94億60百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成27年3月期の連結業績予想につきましては、業績の進捗状況等を勘案し、平成26年11月7日に公表した連結業績予想を修正しております。

詳細は、本日別途開示しております「業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

(4) 追加情報

(表示方法の変更)

従来、不動産賃貸収入、不動産賃貸原価については「営業外収益」及び「販売費及び一般管理費」の区分に計上しておりましたが、第1四半期連結会計期間より「売上高」、「売上原価」の区分に計上する方法に変更いたしました。

この表示方法の変更を反映させるため、前第3四半期連結累計期間の四半期連結財務諸表の組み替えを行っております。この結果、前第3四半期連結累計期間の四半期連結損益計算書において、「営業外収益」の「受取賃貸料」に表示していた3,530千円は「売上高」に、「販売費及び一般管理費」に表示していた1,173千円は「売上原価」に組み替えております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	6,449,655	5,668,728
受取手形・完成工事未収入金等	5,853,350	5,638,177
未成工事支出金等	401,701	558,534
未収入金	794,691	1,890,496
その他	147,499	172,640
貸倒引当金	△22,898	△60,234
流動資産合計	13,623,999	13,868,343
固定資産		
有形固定資産	2,201,238	2,617,108
無形固定資産	114,812	112,940
投資その他の資産		
その他	586,215	446,333
貸倒引当金	△89,723	△88,747
投資その他の資産合計	496,492	357,586
固定資産合計	2,812,543	3,087,635
資産合計	16,436,543	16,955,979

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	4,757,705	4,313,711
短期借入金	—	75,000
1年内返済予定の長期借入金	127,032	226,502
1年内償還予定の社債	20,000	20,000
リース債務	84,531	113,114
未払法人税等	467,571	270,443
未成工事受入金	39,878	124,188
引当金	127,919	97,424
その他	653,263	951,183
流動負債合計	6,277,902	6,191,567
固定負債		
社債	10,000	—
長期借入金	285,632	223,012
リース債務	263,798	339,223
退職給付に係る負債	565,682	588,857
その他	211,290	153,295
固定負債合計	1,336,404	1,304,388
負債合計	7,614,306	7,495,955
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,710,900	1,710,900
資本剰余金	2,346,319	2,346,319
利益剰余金	4,411,515	4,953,538
自己株式	△279,600	△279,600
株主資本合計	8,189,133	8,731,156
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	49,060	22,863
為替換算調整勘定	△1,936	202
その他の包括利益累計額合計	47,123	23,066
新株予約権	16,058	32,742
少数株主持分	569,921	673,058
純資産合計	8,822,236	9,460,023
負債純資産合計	16,436,543	16,955,979

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)
売上高	15,591,810	17,201,903
売上原価	13,394,200	14,561,777
売上総利益	2,197,610	2,640,125
販売費及び一般管理費	1,454,003	1,514,123
営業利益	743,606	1,126,002
営業外収益		
受取利息	1,803	3,335
受取配当金	5,237	6,744
仕入割引	17,282	18,601
保険返戻金	1,727	4,767
物品売却益	5,704	5,795
為替差益	49,904	8,049
その他	12,314	8,709
営業外収益合計	93,974	56,003
営業外費用		
支払利息	11,396	5,901
売上割引	2,611	2,049
撤去解体費	7,901	—
貸倒引当金繰入額	10,458	—
その他	1,366	480
営業外費用合計	33,735	8,432
経常利益	803,846	1,173,573
特別利益		
固定資産売却益	26,639	11,350
投資有価証券売却益	8,438	—
債務保証損失引当金戻入額	—	4,853
特別利益合計	35,077	16,203
特別損失		
固定資産処分損	2,606	2,729
その他	—	292
特別損失合計	2,606	3,022
税金等調整前四半期純利益	836,317	1,186,754
法人税等	320,809	431,010
少数株主損益調整前四半期純利益	515,507	755,744
少数株主利益	190,447	103,380
四半期純利益	325,059	652,363

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	515,507	755,744
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	11,273	△26,196
為替換算調整勘定	△4,756	5,942
その他の包括利益合計	6,517	△20,254
四半期包括利益	522,025	735,490
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	334,621	628,306
少数株主に係る四半期包括利益	187,404	107,183

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

4. その他

(1) 役員の異動

役員の異動につきましては、本日平成27年2月6日発表の「代表取締役の異動に関するお知らせ」をご参照ください。

5. 補足情報

(1) 受注高・売上高・受注残高内訳表

前第3四半期連結累計期間(自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)

①受注高・受注残高

セグメントの名称	受注高(千円)	受注残高(千円)
建設事業	15,715,227	5,530,152
土木建築コンサルティング全般等事業	—	—
その他の事業	—	—
合計	15,715,227	5,530,152

(注) 当連結企業集団では土木建築コンサルティング全般等事業及びその他の事業は受注生産を行っておりませんので、同事業については受注高及び受注残高の記載を省略しております。

②売上高

セグメントの名称	金額(千円)
建設事業	15,412,734
土木建築コンサルティング全般等事業	175,545
その他の事業	3,530
合計	15,591,810

当第3四半期連結累計期間(自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)

①受注高・受注残高

セグメントの名称	受注高(千円)	受注残高(千円)
建設事業	19,105,312	8,457,693
土木建築コンサルティング全般等事業	—	—
その他の事業	—	—
合計	19,105,312	8,457,693

(注) 当連結企業集団では土木建築コンサルティング全般等事業及びその他の事業は受注生産を行っておりませんので、同事業については受注高及び受注残高の記載を省略しております。

②売上高

セグメントの名称	金額(千円)
建設事業	17,021,431
土木建築コンサルティング全般等事業	171,032
その他の事業	9,439
合計	17,201,903

当社グループは、従来「建設事業」及び「土木建築コンサルティング全般等事業」をセグメントとしておりましたが、当社における会社組織の変更に伴い不動産部を新設したことにより、第1四半期連結会計期間より不動産賃貸事業等を「その他の事業」として追加しております。

なお、当該変更に基づく前第3四半期連結累計期間の情報は、変更後のセグメントにより記載しております。